

プレスリリース

平成 19 年 10 月 4 日

Xeline Co., Ltd.

Dr.Gi-Won Lee, CEO

韓国 Xeline (ゼルライン) 社 CEO Dr.Gi-Won Lee は、韓国電力 (Korea Electric Power Corporation) と、韓国国内で第 2 フェーズのフィールドテストを実施するための BPL(Broadband over Power Line)AMR(Automatic meter reading)システムを提供する契約を締結。

- Xeline 社によって開発された 24Mbps PLC Chip(XPLC23)をベースに製造した BPL 装置を、全国の主な 5 つの都市 計 5,000 戸に供給します。
- 韓国電力 (KEPCO) は、PLC ビジネスの全国展開に先駆け、今回の第 2 フェーズフィールドテストによって、Xeline 社 PLC システムの最終評価を行います。

韓国 Xeline 社は、これまで韓国電力と共同で、BPL AMR システムの本格導入に向けて、フィールドテストを実施してまいりました。第 1 フェーズとして、2004 年から Daejeon と Daegu の 2 都市 計 1,500 世帯でフィールドテストを実施しました。

今年、韓国電力は、PLC(Power Line Communication)を使用する BPL AMR システムの第 2 フェーズのフィールドテストを実施します。

2007 年 9 月 5 日、韓国 Xeline 社の CEO/Dr.Gi-Won Lee は、韓国電力 KDN(Korea Electric Power Data Network Company)に、国内の主な 5 都市 合計 5,000 戸に BPL AMR システムを提供する正式契約を締結したと発表しました。

韓国 Xeline 社は、デジタル電力量計向けに、自社開発の 24Mbps Chip を搭載した AMR モジュールを提供し、データ収集の目的で PLC 機器を利用します。

今年 10 月から、韓国電力は Chungnam、Daegu、Jeonnam、northern Kyonggi、および KangWon 5 つのエリアで、大規模なフィールドテストを行う予定です。

2004 年に、韓国電力は既に BPL AMR システムの第 1 フェーズを完了し、2008 年から大規模な BPL AMR サービスの拡張を計画しています。

CEO の Dr.Lee は、今年開発された PLC システムは、2004 年の PLC システムに比べ、消費電力を大幅に小さくすることが出来、新たな機能として 200 世帯同時に接続することが可能となり、構築コストを大幅に下げることができると述べました。また、今年のフィールドテストは、韓国電力が計画している 170 万世帯への拡張 (2010 年) に向けた最終検証のステップであり、これは世界最大規模のフィールドテストになると強調しました。

豊富なフィールドテストでの経験により、韓国 Xeline 社は南アフリカ、中国、東欧、などの海外の電力会社と BPL ビジネスに積極的に携わっています。

Frost&Sullivan, Multinational market research lab 2社によると、米国の AMR 市場は 10 億米ドルに達し、そして、2010 年までに最大 20 億米ドルに拡大すると予測されています。

このリリースに関する問合せ先
株式会社ゼルライン・ジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-2-22
銀座同和ビル 2F 株式会社アーク内
TEL:03(6274)5777 FAX:03(6274)5858
e-mail: info_xeline@xeline.co.jp 担当：南、森
